



2020年5月26日

各位

会社名 マブチモーター株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 大越 博雄  
 (コード番号6592 東証第1部)  
 問合せ先 執行役員経理・財務本部長 富田たくみ  
 (TEL. 047-710-1127)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月26日開催の取締役会において、2020年4月28日に公表しました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の連結業績予想について、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 業績予想の修正について

2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	50,600	3,600	2,100	1,100	16.57
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	66,002	8,316	9,648	6,517	97.80

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	104,000	8,300	7,700	5,000	75.31
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	131,807	17,544	20,854	14,234	214.00

(1) 第2四半期(累計)連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)の売上高は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が各国・地域の実体経済に甚大な影響を与え、自動車電装機器及び民生・業務機器の両市場ともに、世界的な市場の減速が見込まれることから、506億円に予想を修正いたします。

利益面につきましては、生産・販売数量の減少を主要因とし、営業利益は36億円に、経常利益は21億円に、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億円に、それぞれ予想を修正いたします。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、先進国の一部において新型コロナウイルス感染症の拡大ペースに鈍化の兆候が見受けられるものの、新興国をはじめとする多くの国・地域では感染拡大が続いており、依然として終息の目途が立っておらず、世界的な市場低迷の継続が予測されます。自動車電装機器市場においては、自動車メーカー各社の再稼働の動きと共に徐々に回復に向かうものの、そのペースは勢いを欠くことが予想され、民生・業務機器市場においても世界的な景況感の低迷の継続に加えて、市場における在庫調整が見込まれております。これらを踏まえ、売上高は1,040億円に予想を修正いたします。

利益面につきましては、生産・販売数量の減少を主要因とし、営業利益は83億円に、経常利益は77億円に、親会社株主に帰属する当期純利益は50億円に、それぞれ予想を修正いたします。

業績見通しにおける前提為替レートは、1米ドル105.98円としております。

なお、中間配当予想額ならびに年間配当予想額につきましては、経営環境が不透明な状況を考慮した特別措置である年間配当1株当たり135円とする従前の内容から変更ございません。

注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大による事業への影響については引き続き注視してまいります。感染状況の更なる拡大や悪化など、その影響が極めて重大なものとなる場合には、業績予想および配当予想についても適宜見直しを行い、速やかに開示いたします。

以上